



問 人口増加対策と新たな定住促進政策等について

答 新たな住宅地の創出が、人口減少対策の必須課題と認識している（町長）

問 美里町の人口は、1995年をピークに減少に転じています。2030年に1万人に割り込み、2040年には8400人となること、国立社会保障・人口問題研究所で推計されています。年少人口（0歳～14歳）、生産年齢人口（15歳～64歳）は減少、高齢化率は一貫して上昇することが推計されています。今から人口減少強化対策は重要課題の一つです。現在までに、定住促進奨励金制度については、平成26年から令和5年11月末時点での交付件数は274件、転入者数は510名、交付金額は8,060万円との答弁が

ありました。この制度については、令和5年度末で終了する訳です。510名の転入者の一助になったことは確かですが、更なる人口減少強化対策等が必要不可欠と考えます。私は、北部地域・中央地域・南部地域のバランスの取れた住宅政策が人口減少対策の重要課題と捉えています。子育て支援強化策も移住・定住政策には重要です。併せて答弁を求めます。

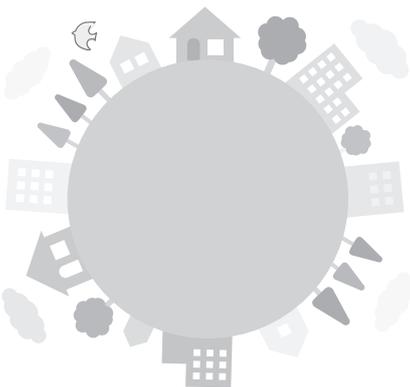
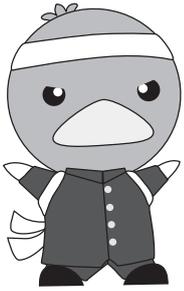
町長 この制度は、平成26年度から実施しており、活用した方へのアンケート結果では、直接的な選択肢を選んだ方は、約20%程度、また、生活の利便性がよい、教育環境がよいの選択肢は、双方とも5%程度と低調でした。住宅取得に対する奨励金の交付ではなく、このような課題に対応していくことで魅力の向上を図ることが大切です。定住奨励金は、一度終了をし、生活の利便性向上や教育環境面のインセンティブに切り替えたい。例えば、就職後に若者が抱える奨学金の返還を町が支援する取組みの推進、町内及び美里町から通勤できる

企業への就職やU・I・Jターンを促す補助制度を導入したい。住宅支援としては、脱炭素に向けた太陽光発電、蓄電池等の支援に切り替え、住民意識の向上に寄与することで環境にやさしいまちづくりに着手したい。子育て支援強化策については、妊産婦医療費助成金、ミムリン出産祝金、18歳までの子ども医療費や小中学校の給食費無償化、多子世帯の保育料の軽減などです。宅地施策については、中心拠点づくり地区の整備や産業団地整備により、移住、定住者の増加、新たな住宅地の創出は、人口減少対策として必須課題であると認識してい

ます。課題の一つとして、農振農用地地区からの除外と考えます。町内3地区については、各地区のポテンシャルを生かし農地を宅地に誘導するよう研究、検討したい。

●その他の質問

行財政の見直しと行政区の更なる健全化の推進等について





問

役場南側半径300mのスーパーシティ構想について

答

まちづくり中心拠点地区として、町民生活の利便性向上に向けたまちづくりを目指しています(町長)

問

松久駅の北口計画、また商業施設(スーパー)

等の誘致を進めています。町には入院施設が無く、町民が安心して暮らすために病院の誘致について伺います。また、企業誘致は、町民の雇用

町長

を最優先に考えているのか伺います。

町長

入院施設のある病院は困難。しかし、退院した後のリハビリを専門とする病院が少ないと感じており、可能性はあると考えています。中心拠点地区のまちづくりは、産業団地整備も含め、町民の雇用の創出や生活利便施設の誘致、住宅誘導も併せて考えていきます。

問

仮称「水殿瓦窯跡公園」を農業体験の場に変更し、遺跡の森総合公園の整備を進める計画について伺います。

町長

仮称「水殿瓦窯跡公園」は、身馴川公園代替の

問

0歳児から保育料無償化について伺います。

町長

国の動向を注視しながら、他の支援策も含め

建設課長

仮称「水殿瓦窯跡公園」については、近隣住民を対象に説明会を開催し、雨水排水や防犯等について要望があり、課題を整理したうえで造成に着手、契約にあたってはデザインビルド方式によるプロポーザルを実施したいと考えています。

問

美里町花火大会を観光協会と共に開催出来るのか伺います。

町長

多くの課題があり、開催は難しいものと考えています。

問

林道陣見山線天空の絶景スポット(パート3)及び町特産品エゴマの円良田地区関係者は、相互の連携が図れたのか伺います。

町長

民間等との協定による管理ができないか協議していたところ、戸田市の森林環境譲与税を活用したい旨の相談がありました。植樹事業の開催を計画しています

教育長

66人の方々に参加いただきました。内訳は、遺跡の森館ホール43人・大沢小学校体育館9人・東見玉小学校体育館14人です。ご意見を踏まえ、町執行部と十分協議の上、進めていきたいと考えています。





小茂田池



問 小茂田池の埋め立てについて

答 まず、は町の公共残土を使い、10年以内に完了するよう努めます（建設課）

問

小茂田池埋め立てについては、町から出る公共残土のみで行なうのか。他の自治体の公共残土も利用するのか。また、埋め立ての間はどのくらいを予定しているのか伺います。

建設課長

他の自治体の公共残土は受入れ費用を頂く事が困難な為、まずは町の公共残土を使っていきたくと考えています。合意書では、10年以内に埋立てを完了するよう努めるものとしておりますが、第二浄水場の浸水対策として配水池を設置するほか、配水管の布設工事も実施することから、相当量の公共残土が発生する予定であり、埋立て期間の短縮が可能と考えています。

問

大人の発達障がい、ASD（自閉症スペクトラム障がい）の代表的な特徴は、強いこだわり、人の感情を読み取るのが苦手、注意欠

陥などが代表的な例として挙げられます。その為、コミュニケーション能力や社会的つながりに困難を抱えています。町内で大人の発達障がいの方を何人把握しているのか。また、医師を受診していない潜在的な大人の発達障がいの方の人数を伺います。

福祉課長

町内で精神障がい者福祉手帳所持者は令和5年10月末現在78名で、その内、発達障がいの分類に該当する方は5名です。また、自立支援医療費（精神通院医療）制度の受給者141名の内、発達障がいの方は9名です。なお、潜在的な発達障がいの当事者数を正確に把握できる

問

データはございません。町長選挙の出馬について伺います。現在町が取り組んでいる埼玉版スーパースイッチプロジェクトの中で、町役場周辺の開発やスマートインターチェンジ周辺の整備、そして小中一貫校と図書館の充実化など、現在の任期では足りないと思えますが、続投して仕上げる意気込みがあるのか伺います。

町長

埼玉版スーパースイッチプロジェクトの現在の計画は、2か所目の産業団地と役場から松久駅にかけての商業系の事業者誘致を考えています。松久駅の北口の開設も考える必要があり、整備さ

れるとまちづくりを劇的に変える可能性があります。更に小学校の統合と小中一貫校の整備には、図書室と町図書館の併設、学童など、児童生徒の求める施設や町の中心に必要な施設を考えています。これらを迅速に進めることが私に課せられた使命であり、この町にとって千載一遇のチャンスと捉え、何としても実現すべく、引き続き次期も町長として住民の皆様の安心、安全と幸せな暮らしに向け、全身全霊で重責を担いたいと考えています。また、今までご支援をいただいている方々のご意見もお伺いし、時期を見て出馬表明をします。





問

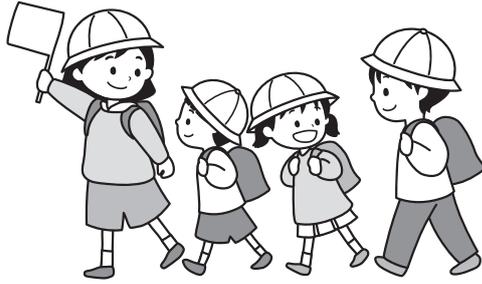
集団登下校は、登下校時の児童の安全を確保する目的で行われており、広く導入された経緯は、交通戦争と呼ばれた昭和30年代以降で交通安全上の配慮から導入されてきました。また、最近では児童を狙った身代金目的の誘拐や、性犯罪等から児童を保護する目的で実施されています。当町においては、児童数が急激に減少しており、現在、一部の地域においては、6年生等がないなど、望ましい登下校の編成等が、難しい状況がみられます。集団登下校の現状と課題等について答弁を求めます。

問

スクールバスの早期の試行について

答

小学校の統合が決定した際には、スクールバスの試行についても検討していきたい（教育長）



教育長

集団登下校の課題とそれに対する対策や交通事故被害を未然に防ぐなどの通学路での安全確保をいかに行っていくかが重要であると考え、その対

スクールバスの早期の試行について

策としては、交通指導員やスクールガードリーダー、見守りボランティアとの連携強化、また学校における月1回以上の全校一斉集団下校の実施、教職員や保護者の登校指導や児童への通学路の危険箇所の聞き取り、防犯ブザーの点検を行うなどの子どもたちの安全に対する意識を高め、登下校時の安全の確保を図っています。

問

遠方から通学する児童、特に1・2年生は大変だと思えます。雨や風の強い日などは、重いランドセ

教育長

スクールバスの試行につきましては、小学校適正規模等の議論の進展に併せて検討していきたい。小学校の統合が決定した際には、スクールバスについて運行方法やルートなどを準備委員会等で検討することとなりますが、その検討過程の中で試行についても検討していきたいと考えています。またシルバー人材センター、NPO法人等によるドライバーの確保方法も検討させていただきながら進めていきたいと考えています。





問 接骨院で18才までの窓口負担をなくすこと

答 児玉郡市全体で実施できるように研究していきたい（福祉課）

**町主導で扱いやすい安
全性の高い草刈り機の
貸出し業務について**

問 令和4年度行政報告書
の遊休農地の推移から
も分かるように、遊休農地及
び耕作放棄農地は増える一方
です。私が求めているのは、
遊休農地及び耕作放棄地の増
加に伴う二次被害の防止で、
農家の方が一生懸命作ってい
る畑に忍び寄ってくる耕作放
棄地からの篠やカメムシで
あったり、蛇の発生を止めて
欲しいことでもあります。その
ためには、耕作ができる状態
に戻してもらうこと、また効
率的に除草を行うことです。

美里町の遊休農地、耕作放棄
地の増加を直接止めるため
にも、町主導で扱いやすい安
全性の高い草刈り機の貸出し業
務ができないか伺います。

**農林商
工課長** 前回の定例会でも答弁
したとおり、安全面を
考慮しますと農作業受託者やシ
ルバー人材センターの活用をお
願いしたいと考えています。

**自衛官募集対象者の個
人情報提供について**

問 令和5年3月の定例会
にて、住民基本台帳の
一部の写しの閲覧で対応する
と答弁をいただきました。こ
の答弁が現在も守られている
のか伺います。

総務課 氏名、生年月日、男女、
住所の4つの情報につ
いて、紙媒体または電子媒体
による情報提供の依頼で、住
民基本台帳の一部の写しの閲
覧にて対応させていただくと
回答したところです。

**接骨院で18才までの窓
口負担をなくすこと
について**

問 接骨院では、いまだに
子ども医療費支給事業
無料化の恩恵を100%感じ取れ
ない状況です。18才までは窓
口での現金の支払いがないと
思っている家では、お金を持
たないまま接骨院に来る子ど
もが時々いると聞いていま

す。接骨院での窓口負担をな
くすことについて伺います。



**福祉
課長** 埼玉県内34市町が既に
接骨院現物給付化を実
施しており、近隣では深谷市、
熊谷市などが現物給付化を実
施しています。保険医療機関

と同様に現物給付を制度化す
るためには、接骨院と個別に
協定等を結ぶ必要があり、ス
ケールメリットのある児玉郡
市4市町全体で実施できるよ
う研究していきます。

